

羊ヶ丘養護園安全委員会だより

＊山岸委員長・後藤校長先生感謝記念号＊

羊ヶ丘養護園 VOL. 29

平成30年3月30日 発行：安全委員会課

山岸委員長・後藤校長先生 ありがとうございます！

羊ヶ丘養護園に安全委員会を導入することを提案してくれ、安全委員会を立ち上げてからずっと羊ヶ丘養護園の子どもたちを見守り続けてきてくれた山岸委員長と、羊丘小学校後藤校長先生が3月で退任されることになりました。

「後藤校長先生の優しさに感謝して」施設長 大畑 和子

後藤校長先生 四年間、子ども達をいつも優しく見守って頂きありがとうございます。毎朝、学校の玄関前で、「おはよう」と一人一人の子どもの声かけを頂きました。さらに、当園の安全委員会の取り組みをご理解いただき、私たち職員と共に子ども達の成長を見守って頂きましたことに心より感謝いたします。そして、安全委員会の定例の会議では、子ども達の学校生活での元気な様子や成長、気がかりな行動などをお話して頂き、私たち職員も多くのことを学ばせていただきました。

子ども達の中に「今日新しいジャンパーを着て登校したら、校長先生に似合うぞ！と褒められた」と嬉しそうに話してくれた子がいました。そんなさりげない言葉がけが子どもの成長にとって大切なかわりなのだ気づかされたことが思い出されます。これからも、当園の安全委員会の取り組みを通して、私たち職員一同子ども達の成長を支えていきます。4年間本当にありがとうございました。

『子どもの心に寄り添う山岸委員長』 常務理事 三浦伸子

山岸委員長、長い間当園の安全委員会活動を支えて頂きありがとうございました。思い出しますと七年前、当園は子どもたちの不登校や無断外出、不登校等が続き、これまで行ってきた児童ケアが崩れかけ苦慮していたとき、当時、札幌市児童相談所に就任されていた築島所長と判定課の山岸係長が、親身になって対策を考えてくださり安全委員会の導入を英断することができました。

それを機に、児童相談所と施設、学校と施設間の理解と機関連携が深まったことや今日まで山岸先生には、いつも子どもたちの心に寄り添ったご助言や職員が見落としている視点からの支援方法の提示など、たくさんのお力添えとご指導を賜りました。

山岸委員長がご退任されるのはとても、残念ではありますが、今後とも子どもたちの安心と安全を守り個々の成長を引き出していく「羊ヶ丘」らしい安全委員会活動を向上させていくよう頑張つてまいります。



『山岸委員長に助けて頂いた 応援ミーティング』

安全委員会課 主幹

児童指導員 小野 一貴

山岸委員長とお会いすると、私は安全委員会導入当時に児相、学校、施設が協力して学校で不適応行動を示していた児童の学校生活での安心と安全を守る為に学校で安全委員会対応を行った「応援ミーティング」の事を思い出します。応援ミーティングの中で、子ども達に関わる機関が安心して安全な生活を送れるために情報共有を行い、安心と安全を守るためにどうすれば良いのか互いに知恵を出し合い、役割を分担し、対応を考え実施していきました。この取り組みの中で山岸委員長は児相代表として率先して、子どもたちの授業の見守りをしてくださる1週間に一度の子ども達への評価では、厳しさの中に優しさを感じられる温かい言葉をかけてくださいました。この関わりがあったからこそ、子どもたちはその後落ち着きを取り戻し、「進学したい」という新たな目標を見出すことができるように変化しました。この取り組みを通して、私は安全委員会方式を取り入れて本当によかったと心底感じました。更に、この対応については全国でも類を見ない新たな取り組みと田嶋先生からも評価して頂き、今では私にとって忘れられない大切な思い出となっております。山岸委員長、長い間、当園の子どもたちのために本当にありがとうございました。

『山岸先生の退任に寄せて』

指導部長 富所 寛治

羊ヶ丘養護園安全委員会は、山岸先生が持つ児童養護施設に入所している子どもたちへの大きな愛情が根底にあったものと思います。児童相談所に在職されていた時に、子ども一人一人の様々な課題（現実）を目の当たりにした中で、児童養護施設に措置し、子どもの安心安全を絶対に守らなければならないと強い思いが、そこにあつたものと思います。

当園の安全委員会設置後も、専門的にかつ実践的に安全委員会を導いて下さいました。初めての安全委員会の取り組みの中で、当園の職員へ適切な助言、励まし、評価は、大変心強くその後の職員の大きな自信に繋がり、安全委員会の持つ価値を明確なものとしていただきました。当園の安全委員会が、入所児童一人一人の権利擁護の実践ツールとして、あたり前のケアとしてあることは、ケアを実践する職員にとって、大きな財産であると思います。この礎を築いて下さいましたのは山岸先生であります。そうして、山岸先生と一緒に安全委員会、児童相談所を通して、仕事をさせていただいたことは、私の誇りです。心から感謝申し上げます。



『後藤校長先生に元気を頂いて』



保育士 一戸 菜月

これまで、羊ヶ丘養護園の子どもたちを温かく見守ってくださり、また、子どもの見守り活動に職員が小学校に向いたときには、あたたかく受け入れてくださりとても元気づけられ園での子どもたちへの支援をがんばることができました。

いつも優しく子どもたちの成長を願い、ときには、厳しくご指導いただき、子どもたちは安心して毎日、元気に楽しく学校生活を送ることができました。

「山岸先生ありがとうございました」

2年間、安全委員会の委員長先生として羊ヶ丘養護園のことを支えてくださりありがとうございました。

私は、今年の一月に大きな暴力をして失敗してしまいましたが、きちんと解決ができる場を作ってくれる安全委員会があつてよかったと思えました。

私の将来の夢は美容師になることです。来年は受験生になるので勉強を頑張ろうと思います。そして、将来は安全委員会で学んだ優しい言葉遣いを活かして皆から好かれる美容師になりたいです。今まで本当にありがとうございました。

中2 赤石 藍羅

「こつこつ先生へ」

いつも学校へいくと、おはようと挨拶してきてくれてうれしかったです。学校で先生に悪いことをしたので、こつこつ先生のおへやに養護園の先生といっしょに行つて、ちゃんいされてから、がんばっているよ。これからもがんばります。いままでありがとうございました。

小2 小倉 力人